

# 「北の下水道場」の取り組みについて

## ■設立の趣旨

国土交通省では平成24年9月に全国の若手下水道職員の組織の枠を越えた自己研鑽・切磋琢磨を目的として、情報ネットワーク「下水道場」を設立した。

これには、地方自治体の下水道部門において、団塊世代職員の大量退職や厳しい財政を反映した職員採用の抑制等により組織体制の縮小化が進み、技術やノウハウの継承が懸念される一方、下水道の概成に伴う事業量の減少や民間への業務委託の増加により、若手職員は自らの組織での業務だけでは十分な経験や知識、情報を得ることが難しくなっているということが背景となっている。

北海道内では151市町村が下水道事業を実施しているが、多くの自治体において、下水道の組織や人材については同様な課題を抱えており、道内の下水道職員が集まって、知識・技能の研鑽を積むような機会づくりや職員のネットワークづくりのため、平成26年2月に北海道版「下水道場」～『北の下水道場』を設立した。

## ■活動内容等

活動内容	対象者
<ul style="list-style-type: none"><li>・開催は2回／年程度</li><li>・国、道からの情報提供</li><li>・与課題のグループ演習 (ディスカッション)</li><li>・他自治体担当者との意見交換など</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・道内各自治体の下水道事業担当職員で参加を希望する者</li><li>・年齢制限なし</li><li>・職種（技術・事務等）制限なし</li></ul>

## ■これまでの開催概要

### ◇第1回（平成25年度第1回） ～北海道版「下水道場」の設立～

日時：平成26年2月25日（火）  
14：00～17：30  
場所：札幌市下水道庁舎会議室  
参加：43自治体～45名



#### ①基調講演

国土交通省水管理・国土保全局下水道部下水道企画課課長補佐 茨木 誠

#### ②グループディスカッション

- 1) 各自治体における業務上の課題や問題点について
- 2) 会の活動内容等について

会の名称について、各班から案を全員の投票による選抜の結果、  
『～共に創る未来の下水道～「北の下水道場」』に決定

◇第2回（平成26年度第1回）  
～今後の人口減少社会に対応する  
持続可能な下水道の未来について～

日時：平成26年9月18日（木）  
14：00～17：30  
場所：札幌市下水道庁舎会議室  
参加：35自治体～41名



①基調講演

（一社）全国上下水道コンサルタント協会北海道支部技術委員長 藤嶋 正紀

②グループディスカッション

今後の人口減少社会に対応する持続可能な下水道の未来について、「組織、執行体制、財務等」及び「施設整備、改築更新、維持修繕等」の面から課題と解決策等を検討

③事例発表「BCP策定について」

恵庭市水道部下水道課計画担当 主任技師 佐藤 洋介

◇第3回（平成26年度第2回）  
～下水道BCP策定～

日時：平成27年2月25日（水）  
13：30～17：00  
場所：北海道自治労会館  
参加：51自治体～58名



①基調講演

国土交通省水管理・国土保全局下水道部下水道事業課 計画調整係長 末益 大嗣

②事例報告「東日本大震災を経験して」

宮城県東松島市建設部下水道課施設班 技術副参事兼班長 小田島 毅

③グループディスカッション

下水道BCP策定～被害想定及び復旧までに必要なこと～

「震度6の地震が発生した場合」と

「津波により浸水した場合」を想定して仮想自治体のBCPを策定

◇第4回（平成27年度第1回）  
～雨水対策について（雨道場）～

日時：平成27年9月10日（木）  
13：30～17：30  
場所：札幌市下水道庁舎会議室  
参加：44自治体～53名



①基調講演

国土交通省水管理・国土保全局下水道部流域管理官付 水害対策係長 和田 紘希

②事例報告「苫小牧市の雨水対策事例発表」

苫小牧市上下水道部下水道計画課計画係 技師 菊池 健元

③グループディスカッション

ケーススタディとしての雨水対策の演習問題

◇第5回（平成27年度第2回）  
～下水道の広域化・共同化について～

日時：平成28年2月24日（水）  
13：30～17：30  
場所：道庁赤れんが会議室  
参加：46自治体～56名



- ①基調講演  
国土交通省水管理・国土保全局下水道部下水道事業課 計画調整係長 峯 健介
- ②基調講演  
公益財団法人日本下水道新技術機構資源循環部 副部長 落 修一
- ③事例報告「斜里町検討事例発表」  
斜里町産業部水道課 事業係長 乙間 浩二
- ③グループディスカッション  
ケーススタディとしての汚泥減量化・有効利用、広域化・共同化の演習問題

◇第6回（平成28年度第1回）  
～雨水対策（雨道場）及びストックマネジメントについて～

日時：平成28年11月10日（木）  
10：00～17：30  
場所：北海道水産ビル  
参加：59自治体～67名



- ①基調講演「雨水対策について」  
国土交通省水管理・国土保全局下水道部流域管理官付 調整係長 川島 弘靖
- ②事例報告「釧路町内水ハザードマップの策定について」  
釧路町経済部水道課下水道係 主査 石山 雄一
- ③基調講演「法改正と下水道事業におけるストックマネジメントについて」  
国土交通省水管理・国土保全局下水道部下水道事業課 計画調整係長 武田 正太郎
- ④基調講演「下水道ストックマネジメント策定業務（処理場・管渠）について」  
（一社）全国上下水道コンサルタント協会北海道支部 顕原 宇一郎
- ⑤グループディスカッション  
ケーススタディとして管渠ストックマネジメント計画の策定・更新事業の演習問題

◇第7回（平成28年度第2回）  
～災害対応について～

日時：平成29年2月28日（火）  
13：00～17：30  
場所：札幌市下水道庁舎会議室  
参加：49自治体～58名



- ①基調講演「災害対応について」  
国土交通省水管理・国土保全局下水道部下水道事業課事業マネジメント推進室  
環境調整係長 二川 卓矢
- ②事例報告「釧路市における災害初動訓練について」  
釧路市上下水道部下水道建設管理課 課長補佐 鈴木 伸尚
- ③基調講演「災害時の実効性のある活動について」  
（公財）日本下水道新技術機構 研究第一部 副部長 田邊 信幸
- ④グループディスカッション  
ケーススタディとして大規模被災時の初動体制に関する演習問題

◇第8回（平成29年度第1回）  
～雨天時浸入水対策について～

日時：平成29年10月26日（木）  
13:00～17:30  
場所：札幌市下水道庁舎会議室  
参加：43自治体～50名



- ①基調講演「浸水対策と雨天時浸入水対策」  
国土交通省水管理・国土保全局下水道部流域管理官付 調整係長 高瀬 直樹
- ②基調講演「ストキャストック手法を用いた雨天時浸入水対策について」  
（公財）日本下水道新技術機構 研究第二部 主任研究員 玉江 祥和
- ③グループディスカッション  
ケーススタディとして不明水対策に関する演習問題

◇第9回（平成29年度第2回）  
～下水汚泥の有効利用について～

日時：平成30年2月28日（水）  
13:00～17:30  
場所：道庁別館地下1階大会議室  
参加：44自治体+4コンサル～55名



- ①基調講演「下水道における資源・エネルギー利用の取組について」  
国土交通省水管理・国土保全局下水道部下水道企画課 資源利用係長 土屋 美樹
- ②基調講演「下水汚泥の有効利用技術について」  
（公財）日本下水道新技術機構 資源循環研究部 副部長 落 修一
- ③グループディスカッション  
ケーススタディとして下水汚泥の有効利用に関する演習問題

